

# 寄せられた意見

No. 25

受付日	H17. 3.16	年齢	60歳	居住 市町村名	名寄市
件名	天塩川流域委員会				
<p>私は、近頃考えるのですが、川上で起こるサンルダム反対運動、河口で起こる反対運動どれをとっても説得力がありなるほどなと勉強になります。</p> <p>しかしながら、全国で起こっている反対運動は後ろむきな意見ばかりでどうも暗い感じがして好きではありません。好き嫌いの問題でない事は、わかって書いているのですが。</p> <p>そこで、もっと提案型の反対意見を述べたらどうだろうと思っている次第です。</p> <p>その手法や、工法は専門的な知識を持つ皆様をお願いしたいのですが・・・</p> <p>私的には、治水や利水、河川環境問題どれをとっても先人たちの長い経験の中から考え出されてきたものとおもいます。そんな工夫を生かしながら我々は未来においてこの川と一緒に暮らしてゆかなければならないと思うのです。</p> <p>そこで私なりのサンルダムにかんする推進意見というか、前向きな意見を述べさせていただこうと思います。上川は、南部においては富良野を中心として観光による交流人口が増加しています。中部は旭川を中心とする商業・大雪観光の地域として発展しています。しかしながら、天塩川が流れる上川北部に至ってはどれをとっても中途半端な計画により核になるものがまったくと言っても見当たらないのが現状ではないでしょうか??</p> <p>そんな中、サンルダムの計画があるのですから、これを使わずしてこれからこの地域に他の地域からきてもらえる観光資源が考えられるのでしょうか??私は、観光資源としてのサンルダムに期待しているところです。</p> <p>ただし、金山湖や忠別ダム(計画中だとは思いますが・・・)などにあるような物を作りたいといっているのではないのです。もっと北海道らしいことがサンルで出来ないものかと思っています。たとえば、夢のような話ですが・・・水没する前に水中チューブを敷設して水中散策できる湖(淡水魚の水族館)構想であったり、水上飛行機で道内各漁港と結びこの地方で取れる山の幸と道内各地で取れる海の幸とを使った「食の湖」構想などが考えられるものと思います。是非個性的などこにもないような観光資源としてのダムをダム目的の中に入れていただければと思います。夢のような話になってしまいましたが、是非前向きな議論や、計画をお願いしたいのです。この地に住む住民として孫子の代までこの地域を発展させていかなければならない中よろしくお願いしたいものと思っています。</p>					